



2023 月号  
[年3回発行]

らくせいかい  
社会福祉法人  
**楽晴会**

〒033-0041 青森県三沢市大町二丁目6番27号 ● TEL0176-53-3550 ● FAX0176-53-2480 ● wmaster@rakuseikai.or.jp ●

## 青森県介護サービス事業所 認証評価制度 認証取得

### 認証評価制度とは

介護の認証評価制度は人材育成や就業環境の改善などにつながる取り組みを実施する介護事業者を都道府県が評価する制度です。各都道府県が実施主体となり、それぞれに定めている基準をもとに事業者を評価し、基準を満たしている介護事業者に対しては認証を付与します。

- 1 ● サービスの質の向上を実践していること
- 2 ● 職員を積極的に育成していること
- 3 ● 働きやすい職場づくりを推進していること
- 4 ● 地域と交流し、法令を守っていること

1〜4に関する一定の基準をもって青森県が審査し、認証を付与します。以上のことから質の高い介護人材の確保・育成、利用者のニーズに合った質の高いサービスの提供をしている法人の証明になります。認証有効期間は3年間となり、更新が必要です。

〔喜喜多〕



### 認証取得までの経過

まず、当会では2019年に認証評価制度の参加宣言をしました。その後、認証取得のためのセミナーを受講し、同年9月に審査に必要な書類を準備して、県の個別面談を受けました。

審査を受けた段階ではいくつか基準を満たすために年単位で改善する必要がある項目が見つかり、2021年4月には指導を受けた項目は改善することができ、上記にあるように大項目4個から連なる中項目18個すべてを満たす準備を整えることができました。

満を持して認証申請を行い、2021年7月に事前審査書類を提出。いざ現地ヒヤリング審査を迎える段階まででしたが、時はコロナ禍真ただた中で、二度の審査延期を余儀なくされてしまいました。

2022年7月、ようやく現地確認審査を終え、2023年2月、県より

無事、認証書の交付を受けることができました。

取得まで約4年の歳月を要し、担当者も引継ぎをしながらの取得でしたが、楽晴会の行ってきた福祉サービスや地域貢献、職員育成は青森県、そして地域に必要なもので、公にPRできるものなのだという強い意志を持ちながら認証取得に携わってきました。

〔中平〕

### 担当者所感

この度認証制度を取得したことで、今までの法人の努力が認められたようでとてもうれしく思います。働きやすい環境構築は年々向上しており、現場スタッフからも感謝の声が聞かれることも多くなつたと感じています。

これを機に楽晴会を働く場所として選択していただける方が増えることに期待します。

〔山田〕





## 入選奨励賞「ゆめの街」

緑ヶ丘児童デイサービスセンターひかり

渡辺宗太郎(小6)



## 審査員奨励賞「計算するわんこ」

大町児童デイサービスセンターひかり

大森航大(高3)



アトリエのぶ絵画教室主宰  
東信昭先生



本展は国内外から126点の応募がありました。その中から金、銀、銅、各1点特別賞3点、審査員奨励賞4点、入選優秀賞12点、入選奨励賞31点が選ばれました。

楽晴会児童デイサービスセンターひかりから4人出品し、全員が賞を受けることができました。

4人とも、画用紙(51×36cm)に、黒ペン、色鉛筆、アクリル絵の具を使用して、熱心に制作しました。

今後は、10月31日締め切りの「一枚のハガキアートコンテスト」に向けて、見る側の心をゆさぶる作品になるように指導を継続していきたいと思っています。

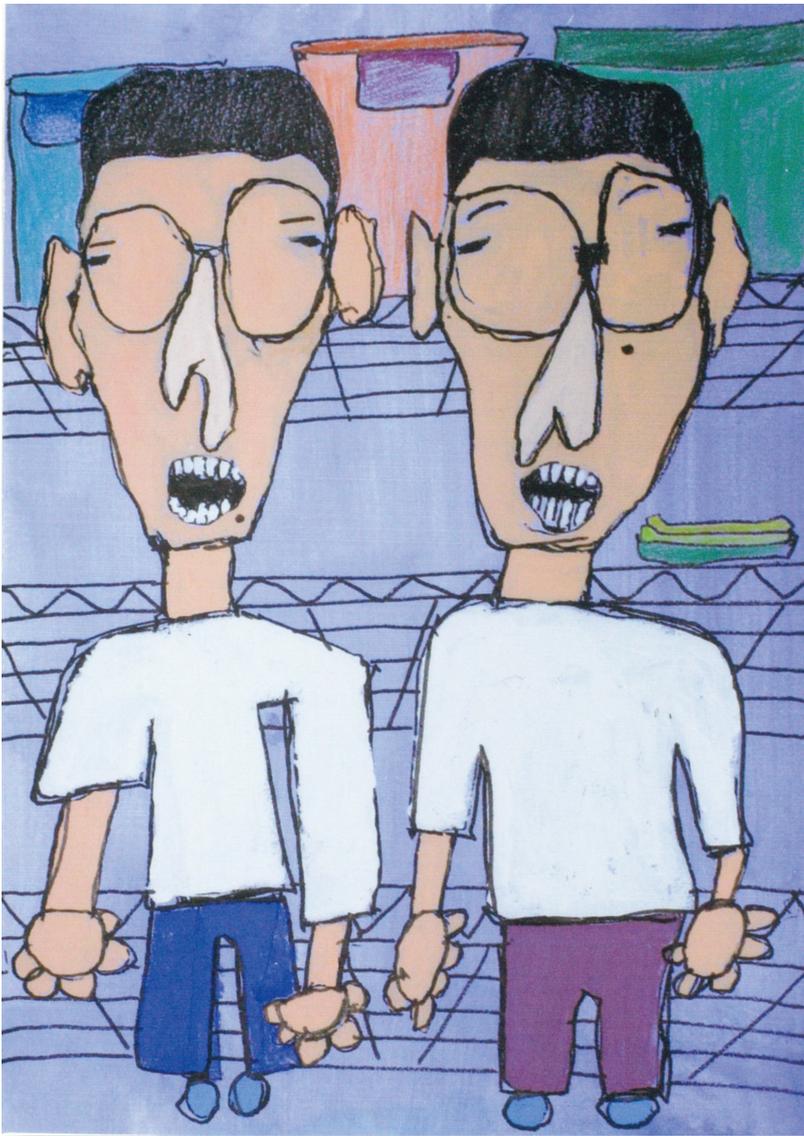
木村君の作品は、ほぼ同じ顔の兄弟を独特な形状で、ユー

モラスに描きました。その顔立ちなど見る側の心をあたたくかくしてくれる秀作になりました。

大森君は、3年連続で同展の上位の賞を受賞しました。今年は犬が計算しながら苦しいをしている様子を表現しました。ほっこりとしたウイットに富む画面が光りました。

田中君の作品は、家族3人のほほえましい姿を描きました。バックの紅白幕と手前の青色が印象的な作品になりました。

渡辺君の「ゆめの街」は、大好きなリラックマをはじめ、街の中の商店などを細かく表出しました。その繊細な画力が評価されました。



# 受賞作品 紹介

第4回

## トヨハシブリュット アートコンテスト



### 特別賞「兄弟」

大町児童デイサービスセンターひかり

**木村心大** (高3)



### 入選優秀賞「仲良し家族」

大町児童デイサービスセンターひかり

**田中蒼羽** (高2)

# 音楽療法



同じ世田谷区にある音楽専門学校 国立音楽院の高橋先生より音楽療法を学ぶ学生さんの実習先として世田谷希望丘ホームを指定していただきました。昨年12月より2か月に渡り、小規模多機能型居宅介護と都市型軽費老人ホームで合計4日間ですが実習が行われました。言葉遊びで脳の活性を図る、ベル譜と呼ばれる色分けされた譜面で視角に訴えてトーンチャイムを鳴



らしたり打楽器を用いて合奏を行い機能の訓練を行うなど、基本的には楽しいレクリエーションながら一つひとつのセッションに意味合いを感じることもできました。

コロナ禍でここ数年、まったく外部レクリエーションが行えなかったので、ご利用者さんたちがとても楽しみに参加している姿を見られたのがとてもよかったです。

次の機会があれば今度は他事業所の職員にも数名見学をさせて学んでいただき、職員が行うレクリエーションにも取り入れ応用して導入していければよいな、と思いました。〔渡辺〕

## セルフ・エスティーム 研修報告 みんなの好きを 仕事に活かす



世田谷希望丘ホームでは毎月介護職員向けの研修や感染症対策、接遇研修など様々な研修を行っておりますが、新型コロナウイルス感染症が落ち着いてきたことから1月には外部講師をお招きしてユニットリーダー向けの研修を行いました。今回の研修では『セルフ・エスティーム研修』みんなの好きを仕事

に活かす』をテーマに実施しました。一人ひとりがいきいきと輝きながら「自分らしい喜びややりがい」を主体的に大切にする時代に入っているとのことで、まずはワークグラムという自己分析ツールを用いて自分自身を「知る」ことから始めました。自身が関心のあるもの、ないものを認知し、ない困難とするのではなく、「ある」仲間を見つけていき、チームで補完し合い、一人ひとりが力を発揮できる環境作りが仕事であることを学習しました。まさにチームケアが重要な介護の仕事に活かせる内容でした。

「リーダー」と名が付くと完璧でないといけないと思ってしまうことも多いと思いますが、今回の研修を終えて参加したリーダーたちよりは……。

◆元々、すぐできる人、みんなに信頼される人がリーダーになると思っていました。研修を受けて違うことを理解しました。まだ自信はないけど、できる限りやっていきたいと思えます」

◆「今まで苦手なことも「やるしかないから」と無理をしていた。得意な人にお願いしても良いんだと思うと少し気持ちが楽になりました」

◆「自分が引く張るタイプではないと思っていたし、リーダーに向いていないと思っていたので、今日のお話を聞いて安心？しました。皆で良いユニットを作っていきたいです。面白かったです」

こうした前向きな感想が寄せられました。

# 世田谷拠点の

S E T T A G A Y A

今後、リーダーそれぞれがレジリエンスを高め魅力的なユニットを作り上げていくと期待しています。〔丸山〕



グループワークの様子



講義の様子

私が関心  
あるものは...

## 地域の 防災訓練に 参加



地域防災の要の一つである施設として毎年参加していますが、今年も3月12日に防災訓練があり、参加してきました。

今年には地震体験できる車輛や煙中避難、実際の炎を消火する消火訓練、放水訓練、AED訓練など、より具体的に全員が体験できるようサーキット形式での防災訓練でした。地震体験では震度7を体験し、立っているどころか机の下に身を隠すことすら困難であることを経験しました。実際には割れたガラスなどもあることを想定すると手を床に着くことすら怪我の怖れがあり、危険なことであることを知覚しました。煙中避難ではテントの中がスモークの炊かれた状態であり、腰をかがめて移動するという体験でした。私が体験した際にはわずか5mほど進むことが非常に困難である体験をしました。煙で前はまったく見え、テントの端を頼りに進みましたが、前には

# 取り組み

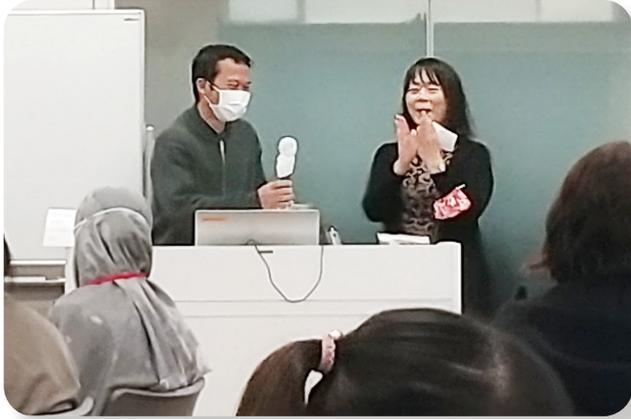


先に入った方が止まっており、追い越すこともできず前へ進めませんでした。消防士の方が「こちらですよ」と出口を開けてくれたため、先に入った方が進み私も出ることができましたが、実際の火災で同じ状況になった場合を想像するとゾッとする体験でした。

施設においても毎年2回の避難訓練にて練度を高めており、様々な災害への対応訓練、炊き出し訓練など地域との連携を強化していきます。〔丸山〕



# 交流会 外国人職員



令和5年3月23日、世田谷区の外部組織「世田谷区福祉人材育成 研修センター」にて特別養護老人ホーム外国人職員交流会が行われました。世田谷区内の特養でも外国人介護職員は増えており、情報交換、交流を目的として約40名の外国人介護職員と約10名の管理者・主任レベルの日本人職員が集まりました。世田谷希望丘ホームからも特定技能の職員2名、フランスからいらしたアレックス君、インドネシアか

らいらしたアグストロ君と渡辺の3名が参加しました。  
世田谷区の概要、参加者の自己紹介、グループワーク、世田谷区国際課の職員から世田谷区の外国人へのサポート、取り組みについて説明がありました。グループワークでコミュニケーションをとったり、同じ国の仲間同士でも話が弾み、最後は皆で連絡先の交換、写真を一緒に取り合ったり、とても有意義な交流の時間を過ごすことができました。  
楽しそうにしている外国の職員たちを見て他職場との交流の必要性を強く感じましたので、また主催者と協力をしながらこのようなイベントの企画、運営、参加していきたいです。『渡辺』

## C H A R I T Y チャリティー募金御寄贈品



### 目録

- 一、冷蔵庫 一台
- 一、サーキュレーター 二台
- 一、加湿器 二台
- 右、愛のチャリティー募金により贈呈いたします
- 令和五年二月吉日
- 株式会社ユニバース
- 社会福祉法人密晴会
- 暮らしサポートセンター 三沢 様

令和5年2月24日、株式会社ユニバース様のチャリティー募金から、当法人の暮らしサポートセンター・三沢に、冷蔵庫1台、加湿器2台、サーキュレーター2台の御寄贈を賜りました。  
募金いただきました皆様から感謝いたしますとともに、これから大切に使用させていただきます。ありがとうございます。



4月6日木曜日17時より、きざん三沢において令和5年度の入社式が執り行われました。

本年度、楽晴会では、青森に2名、東京に1名の新入職員を迎えることができました。

初めこそ緊張していた面持ちの3名でしたが、式が進むにつれ次第に緊張もほぐれ、誓いの言葉を述べる織笠さんの様子からは、社会人として、また楽晴会の一員として自らを成長させ、一日でも早く楽晴会の戦力になりたい

という、強い意志が感じられました。

式の後には、入社式記念講演として当法人の監事でもあります、株式会社下久保建材店総務部長・堀憲一様より、『私の履歴書 ～縁は人を助く～』をテーマにご講演いただきました。



## 令和5年度 入社式



Kashiwazaki Rin

柏崎凜

三沢老人ホーム ケアワーカー



私は高校卒業後、以前から興味を持っていた介護の仕事に就きたいと思い、地元である楽晴会に入社することを決めました。介護の知識は何もなく、一からのスタートですが明るく一生懸命頑張ります。

Orikasa Misaki

織笠美咲

三沢老人ホーム ケアワーカー



4月から三沢老人ホームに入職することになりました織笠美咲です。1月の介護福祉士国家試験に合格し、晴れて介護福祉士として楽晴会で働けることをとてもうれしく思います。お客様第一で一生懸命頑張ります！ よろしくお祈りします。

Komatsu Kiyoka

小松希代香

世田谷希望丘ホーム 管理栄養士



今年度から世田谷希望丘ホームに管理栄養士として入職した小松希代香です。4年間大学で学んできた知識を活かし、お客様を栄養面でサポートすることができるよう日々精進します。よろしくお祈りします。

各拠点日報	晴ヶ丘拠点	三沢拠点	栄町拠点	松原拠点	大津拠点	堀口児童拠点
晴ヶ丘老人ホーム 1月18日 新年会 3月1日 山鳩の会役員会および懇談会 他、季節行事(節分、バレンタインデー、ひな祭り、ホワイトデー)	三沢老人ホーム 12月5日 忘年会 1月12日 新年会 2月3日 節分 3月3日 ひな祭り	三沢デイサービスセンター 12月23日 クリスマス会 1月18日 小正月 2月8日～10日 買い物散策 2月14日 料理クラブ 3月7～9日 買い物散策	栄町めぐもりの家 12月23日 クリスマス会 1月13日 新年会 2月3日 節分行事 3月8日 春のもちつき会	松原めぐもりの家 1月15日 小正月行事(繭玉作り) 2月3日 節分行事(豆まき) 3月3日 雛祭り行事(お茶会)	松原コラホケアセンター 1月18日 小正月行事(繭玉作り) 2月3日 節分行事(豆まき) 2月15日 干し餅作り	シニアライフ大津 12月21日 クリスマス会 1月18日 新年を祝う会 2月15日 ミニ運動会
堀口児童デイサービスセンターひかり 12月24日 クリスマス会 1月4・5日 初詣・書初め 1月6～12日 グルメツアー 1月28日 お弁当作り 2月4日 節分ドライカレー作り 3月4日 ちらし寿司づくり 3月25日 ニコニコ買い物デー 3月27日 卒業を祝う会						



2022年12月～2023年3月

計	緑ヶ丘	桜町	三沢	晴ヶ丘		ボランティア受入状況
	緑ヶ丘児童デイサービスセンター	ソーシャルワークセンター	三沢老人ホーム	はるが丘デイサービスセンター	晴ヶ丘老人ホーム	個人 団体 計
94	13	32	35	14	0	
28	0	0	20	0	8	
122	13	32	55	14	8	



編集後記

今号より「ゆうとぴあ」のデザインを一新いたしました。これからは「ゆうとぴあ」をお願いします。(苫米地)

2022年12月～2023年3月

御寄贈御礼	
光昌寺様	お団子・お菓子・シユース96・2kg
高梨敏之様	ポータブルトイレ
藤田絵美子様	雛人形
<b>こども宅食への御寄贈品</b>	
山本由加子様	食品、日用品
小坂工務店様	玄米
公益財団法人青森県学校給食会様	冷凍食品
米内山たかし様	食品
スターゼンミートプロセッサ株式会社様	冷凍レバー、小肉
階上キユーピー株式会社様	パスタソース、チルド食品、干切りごぼう等
沼山純子様	衣類、玩具、ベビーカー、チャイルドシート等
番澤石材店様	米、そうめん
佐伯茂様	食品、日用品
谷口徳子様	洗剤、お菓子
沼田幸代様	パン、玩具、衣類、絵本
竹の子保育園様	食品、日用品
河野佳子様	ランドセル
沖津由紀様	飲料、衣類
明治安田生命保険相互会社様	食品、日用品、靴
近藤美紀様	食品、ベビー食品
匿名様	米、オリブオイル
富山幸子様	雨具、防寒具、彫刻刀、
金山直子様	ジャージ
住友化学株式会社様	食品、日用品等
株式会社KAWACHORICE様	米
株式会社PEBORA様	PeBoRa
川守田パン様	パン
ファミリーマート株式会社様	食品
青森県民生活協同組合様	食品、日用品等
生活協同組合コープあおもり様	食品、日用品等
おいらせ農業協同組合様	野菜、食品、日用品、衣類等
みちのくコカコーポリング株式会社様	飲料
第一生命保険株式会社様	食品、日用品、衣類、玩具等
岡三沢こども園様	米
コストコ様	食品、文房具
農林水産省様	政府備蓄米
こども宅食応援団様	コスメセット